

2024年3月29日

各位

株式会社西京銀行  
取締役頭取 松岡 健

株式会社タイナカ運送さまによる「SDGs宣言」策定について

西京銀行は、持続可能な社会の実現に向け、地元企業さまのSDGsへの取組みをサポートする「さいきょうSDGsコンサルティングサービス」の提供を行っています。

このたび、当サービスを通じて、株式会社タイナカ運送（本社：山口県柳井市 代表取締役 吉野 瑞）さまがSDGs宣言を策定されましたので、お知らせします。

企業概要

会社名	株式会社タイナカ運送
所在地	山口県柳井市南浜4丁目2番1号
代表者	吉野 瑞
SDGsへの取組み	<p>お預かりした荷物の運送と倉庫業を営み、皆さまの生活に不可欠な物流ネットワークを支えます。業務に係るリスクの洗出しと対策を継続して行い、安全管理と法令遵守の徹底に努めます。</p> <p>有給休暇、介護休暇、育児休暇等の取得や、男性の家事への参加を奨励するほか、従業員の健康を守るため、安全で働きやすい職場環境をつくります。</p> <p>事業活動による環境負荷低減に取り組むほか、社内にはリサイクル部門を設置し、地元小学校や自治体と協力して地域の資源の収集、買取りを行うなど、地域社会との共存共栄を目指します。</p>
URL	<a href="http://tainakaunsou.co.jp/">http://tainakaunsou.co.jp/</a>

※株式会社タイナカ運送さまのSDGs宣言については、別紙をご参照ください。

西京銀行は、引続き地元の課題解決ニーズに幅広く、きめ細かくお応えし、「地域の皆さまのお役に立つ銀行」を目指してまいります。

◆本件に関するお問い合わせ

西京銀行 法人営業部（担当：木林）

TEL：070-7575-2294



# 株式会社タイナカ運送 SDGs宣言

当社は、国連において採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向け、事業活動を通じて、地域の課題解決と持続的な成長に貢献してまいります。

2024年3月29日  
株式会社タイナカ運送  
代表取締役 吉野 瑞

## 当社のSDGsへの貢献

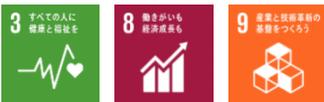
### 安全管理と法令遵守で物流を担う

お預かりした荷物の運送から、保管・流通加工・出荷までの幅広いサービスで、国内経済の発展と皆さまの生活に不可欠な物流ネットワークを支えます。

安全推進部を中心に、業務上のリスクを洗い出し、適切な対策を継続的に行うことで、安全管理と法令遵守を徹底します。

#### 【主な取り組み】

- 定期的なドライバーミーティング、コンプライアンス研修
- ISO9001の取得
- 新人研修や積込みの立会いなど新入社員のサポート
- 貨物の管理システム・輸送システムの構築



### 環境への配慮

全車種に排気中の有害物質を削減する装置を搭載するほか、節水につながる洗車機の導入やペーパーレス化を通じて、環境負荷軽減に取り組みます。

社内にリサイクル部門を設置し、古紙や段ボールの回収・圧縮を行い3Rの実現に取り組みます。

#### 【主な取り組み】

- 排気中の窒素酸化物を取り除く「尿素SCRシステム」を全車種に搭載
- 節水効果の高いトラック洗車機の導入
- ペーパーレスと紙のリサイクルの推進
- 安全・省エネ志向のドライバーズコンテストの開催



### 働きやすい職場づくり

定期的な研修や空調服の支給等を行い、従業員が安全で働きやすい職場環境をつくります。

有給休暇、介護休暇、育児休暇等の取得や、男性の家事への積極参加を奨励するほか、従業員の健康を守るための取り組みを行います。

#### 【主な取り組み】

- 有給休暇等の積極取得を推進
- 男性の家事、育児への参加を奨励
- ドライバーへの空調服支給や分煙の確保
- 資格取得費用の補助



### 地域貢献・社会貢献

社内リサイクルの取組みにとどまらず、地元小学校や自治体と協力し、地域のリサイクル資源の収集、買取を行います。倉庫の修理や設備・備品の納入は地元事業者を優先し、地域社会との共存共栄を目指します。

#### 【主な取り組み】

- 地元小学校にリサイクル用のプレハブを設置
- 自治体と協力してリサイクル資源を回収
- 倉庫の修理、物品の購入には地元企業を優先
- 地元スポーツチームに協賛



#### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標(SDGs)とは、すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための青写真です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指します。SDGsの目標は相互に関連しています。誰一人置き去りにしないために、2030年までに各目標・ターゲットを達成することが重要です。